

サンルダム建設事業の検証に係る検討 報告書 (素案)

平成 24 年 8 月



国土交通省 北海道開発局

【注】

本報告書（素案）は、サンルダム建設事業の検証に係る検討にあたり、検討主体である北海道開発局が「ダム事業の検証に係る検討に関する再評価実施要領細目」に沿って検討している内容を示したものであり、後に国土交通本省に報告する「対応方針（案）」を作成する前の段階における北海道開発局としての素案に相当するものです。

国土交通本省は、北海道開発局から「対応方針（案）」とその決定理由等の報告を受けた後、「今後の治水対策のあり方に関する有識者会議」の意見を聴き、対応方針を決定することになります。

サンルダム建設事業の検証に係る検討報告書(素案)

目 次

1. 検討経緯	P. 1-1
1.1 検証に係る検討手順	P. 1-2
1.1.1 治水(洪水調節)	P. 1-2
1.1.2 新規利水	P. 1-3
1.1.3 流水の正常な機能の維持	P. 1-4
1.1.4 総合的な評価	P. 1-4
1.1.5 費用対効果分析	P. 1-4
1.2 情報公開、意見聴取等の進め方	P. 1-5
1.2.1 関係地方公共団体からなる検討の場	P. 1-5
1.2.2 パブリックコメント	P. 1-7
1.2.3 意見聴取	P. 1-7
1.2.4 事業評価	P. 1-7
1.2.5 情報公開	P. 1-7
2. 流域及び河川の概要について	P. 2-1
2.1 流域の地形・地質・土地利用等の状況	P. 2-1
2.1.1 流域の概要	P. 2-1
2.1.2 地形	P. 2-2
2.1.3 地質	P. 2-2
2.1.4 気候	P. 2-5
2.1.5 流況	P. 2-6
2.1.6 土地利用	P. 2-11
2.1.7 人口と産業	P. 2-12
2.1.8 自然環境	P. 2-17
2.1.9 河川利用	P. 2-20
2.2 治水と利水の歴史	P. 2-21
2.2.1 治水事業の沿革	P. 2-21
2.2.2 過去の主な洪水	P. 2-23
2.2.3 利水事業の沿革	P. 2-32
2.2.4 過去の主な濁水	P. 2-33
2.2.5 河川環境の沿革	P. 2-35
2.3 天塩川の現状と課題	P. 2-36
2.3.1 治水上の課題	P. 2-36
2.3.2 利水の現状と課題	P. 2-39
2.3.3 河川環境の整備と保全に関する現状と課題	P. 2-39

2.4 現行の治水計画	P. 2-45
2.4.1 天塩川水系河川整備基本方針の概要	P. 2-45
2.4.2 天塩川水系河川整備計画の概要	P. 2-47
2.5 現行の利水計画	P. 2-49
2.5.1 水道用水計画の概要	P. 2-49
2.5.2 流水の正常な機能の維持の目標の概要	P. 2-49
3. 検証対象ダムの概要	P. 3-1
3.1 サンプルダムの目的等	P. 3-1
3.1.1 サンプルダムの目的	P. 3-1
3.1.2 名称及び位置	P. 3-3
3.1.3 規模及び形式	P. 3-3
3.1.4 貯留量	P. 3-5
3.1.5 取水量	P. 3-5
3.1.6 建設に要する費用	P. 3-5
3.1.7 工期	P. 3-5
3.2 サンプルダム建設事業の経緯	P. 3-6
3.2.1 実施計画調査着手	P. 3-6
3.2.2 建設事業着手	P. 3-6
3.2.3 基本計画告示	P. 3-6
3.2.4 用地補償基準	P. 3-6
3.2.5 建設工事の着手	P. 3-7
3.2.6 環境に関する手続き	P. 3-7
3.2.7 これまでの環境保全への取り組み	P. 3-7
3.3 サンプルダム建設事業の現在の進捗状況	P. 3-9
3.3.1 予算執行状況	P. 3-9
3.3.2 用地取得	P. 3-9
3.3.3 家屋移転	P. 3-9
3.3.4 付替道路整備	P. 3-9
3.3.5 ダム本体関連工事	P. 3-9
4. サンプルダム検証に係る検討の内容	P. 4-1
4.1 検証対象ダム事業等の点検	P. 4-1
4.1.1 総事業費及び工期	P. 4-1
4.1.2 堆砂計画	P. 4-4
4.1.3 計画の前提となっているデータ	P. 4-7
4.2 洪水調節の観点からの検討	P. 4-8
4.2.1 複数の治水対策案(サンプルダムを含む案)について	P. 4-8
4.2.2 複数の治水対策案(サンプルダムを含まない案)について	P. 4-10
4.2.3 複数の治水対策案の立案	P. 4-36

4.2.4 概略評価	P. 4-103
4.2.5 評価軸ごとの評価	P. 4-111
4.3 新規利水の観点からの検討	P. 4-142
4.3.1 ダム事業参画継続の意志・必要な開発水量の確認	P. 4-142
4.3.2 水需要の点検・確認	P. 4-143
4.3.3 複数の新規利水対策案の立案等	P. 4-152
4.3.4 評価軸ごとの評価	P. 4-186
4.4 流水の正常な機能の維持の観点からの検討	P. 4-198
4.4.1 複数の流水の正常な機能の維持対策案の立案等	P. 4-198
4.4.2 評価軸ごとの評価	P. 4-227
4.5 目的別の総合評価	P. 4-239
4.5.1 目的別の総合評価(洪水調節)	P. 4-239
4.5.2 目的別の総合評価(新規利水)	P. 4-244
4.5.3 目的別の総合評価(流水の正常な機能の維持)	P. 4-249
4.6 検証ダムの総合的な評価	P. 4-254
4.6.1 検証ダムの総合的な評価の結果	P. 4-254
5. 費用対効果の検討	P. 5-1
5.1 洪水調節に関する便益の検討	P. 5-1
5.2 流水の正常な機能の維持に関する便益の検討	P. 5-5
5.3 サンプルダムの費用対効果分析	P. 5-6
6. 関係者の意見等	P. 6-1
6.1 関係地方公共団体からなる検討の場	P. 6-1
6.2 パブリックコメント	P. 6-17
6.3 意見聴取	P. 6-33
7. 対応方針(案)	P. 7-1
巻末資料 「費用便益比算定」参考資料	巻末-1